

女性の年金 低すぎる

「今以上医療費は払いたくないので、食事には気を付けています」と話すのは、埼玉県春日部市の伊藤千枝子さん(84)です。年金額は月9万円弱。家賃4万5千円のマンションで一人暮らしをしています。

「家賃、水光熱費、食費などを定めていくと年金だけでは足りず、毎月貯金を取り崩しながら暮らしています。食料品を買うのは月3回、割引のときだけ持ち帰るものをまとめて買います。スーパーは種まで、ミカンも皮まで食入るといいです。ミカンの皮を食へるのは戦時中に習いました。それと、日光はタタ。日光にはよく当たるようにしています」

趣味は新聞の切り抜き。興味のある記事を丁寧に切り抜いて、テーマごとにファイルに分けて保管しています。「でも、その新聞も妹からもらって読んでいます。化粧品は500円の化粧水だけ。パーマもかけず白髪染めは自分でやっています。洋服、靴、リュックなどもしばしば買っています。友人から旅行やお茶に誘われても断っています」

数年前に転倒して人工股関節を入れて以来、出歩く際には歩行器が欠かせません。自転車では10分だった道のりが、今では徒歩で40〜50分かかります。

「年金は『基礎的部分を賄うもの』という規定ですが、本当は、安定した生活全般を保障するものでないといけません」

生活守れない

「年金は『基礎的部分を賄うもの』という規定ですが、本当は、安定した生活全般を保障するものでないといけません」

差別の結果 節約の日々

「政治は国民一人ひとりの苦しさに気付いてほしい」と話す伊藤さん(84)は埼玉県春日部市



「政治は国民一人ひとりの苦しさに気付いてほしい」と話す伊藤さん(84)は埼玉県春日部市

「政治は国民一人ひとりの苦しさに気付いてほしい」と話す伊藤さん(84)は埼玉県春日部市

「政治は国民一人ひとりの苦しさに気付いてほしい」と話す伊藤さん(84)は埼玉県春日部市

「政治は国民一人ひとりの苦しさに気付いてほしい」と話す伊藤さん(84)は埼玉県春日部市

「政治は国民一人ひとりの苦しさに気付いてほしい」と話す伊藤さん(84)は埼玉県春日部市

「政治は国民一人ひとりの苦しさに気付いてほしい」と話す伊藤さん(84)は埼玉県春日部市

「政治は国民一人ひとりの苦しさに気付いてほしい」と話す伊藤さん(84)は埼玉県春日部市